

後腹膜肉腫および精索・陰嚢肉腫の治療を受けられた皆様へ

秋田大学泌尿器科学講座では下記の臨床研究に用いるため、後腹膜肉腫および精索・陰嚢肉腫の治療を受けられた皆様の情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします

研究課題名：	泌尿器領域肉腫の診療実態および治療アウトカムに関する多施設共同後ろ向き研究
研究の目的：	泌尿器科領域肉腫は稀ではあり一施設での経験数が少ない一方で、治療に難渋することが多いです。そのため、特に本邦における泌尿器領域肉腫の診療実態や治療成績に関しては報告が少ない現状があります。本試験では既存資料を用いた多施設共同後ろ向き研究本邦泌尿器科領域肉腫の診療の実態と治療アウトカムを把握し、その特徴を見出すことが目的です。
研究実施期間：	(研究実施許可日) ～ 2030 年 3 月 31 日 試料・情報の利用及び提供開始予定日：2025 年 6 月 18 日
対象となる方：	2004 年 1 月～2025 年 3 月までに、以下の対象施設で後腹膜肉腫および精索・陰嚢肉腫で診療を受けた患者さんを対象にします。対象年齢は 18 歳以上 100 歳未満です。 秋田大学医学部附属病院、弘前大学医学部附属病院、岩手医科大学附属病院、東北大学医学部附属病院、宮城県立がんセンター、東北医科薬科大学附属病院、山形大学医学部附属病院、福島県立医科大学附属病院、筑波大学医学部附属病院、国際医療福祉大学成田病院、山形県立中央病院、岩手県立胆沢病院、青森県立中央病院、Emory University
研究組織： 研究事務局：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 研究代表者：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 教授 成田伸太郎 共同研究機関 弘前大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座 畠山真吾 岩手医科大学 泌尿器科学講座 小原 航 東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座泌尿器科学分野 伊藤明宏 宮城県立がんセンター泌尿器科 安達尚宣 東北医科薬科大学 泌尿器科学講座 海法康裕 山形大学医学部腎泌尿器外科講座 土谷順彦 福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座 小島祥敬 筑波大学医学医療系臨床医学域 腎泌尿器外科学 西山博之 国際医療福祉大学成田病院 腎泌尿器外科 井上高光 山形県立中央病院 泌尿器科 沼畑健司 青森県立中央病院 泌尿器科 野呂大輔	

岩手県立胆沢病院 泌尿器科 忠地一輝 Emory University Professor Anant Madabhushi

利用させていただきたい試料・情報について

2004 年 1 月以降に、本研究参加施設で後腹膜肉腫および精索・陰嚢肉腫の治療を受けた方々を対象に治療の情報（背景、病気のステージ、病理情報、予後情報）を集積致します。対象の患者さんの臨床情報は個人が特定されない形に加工された後、データベース化し、各施設に配信されデータ解析を行います。また病理組織のパラフィンブロックも利用いたします。病理画像は米国の共同研究者とも共有し解析をいたします。既存情報を利用しますので、原則として受診者の方に不利益や新たな侵襲、負担が発生することはありません。利用に当たっては氏名等の個人を特定できる情報を削除して使用します。また本文書により情報公開をし、拒否機会を保障します。研究成果については、学会発表や論文投稿等で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えできませんが、全体の結果は提供可能です。この研究では、研究費用として委任経理金と科学研究費を用いますので研究に関する負担はありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用を拒否される場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	研究代表者：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 成田伸太郎 nari6202@gipc.akita-u.ac.jp 連絡先：秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座 （月～金：9：00-17：00） 秋田市本道 1-1-1 電話 018-884-6156、FAX 018-836-2619 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称： 国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科 研究科長 宮腰 尚久
--------------	---